

資料 1

科学技術・学術審議会 学術分科会 研究環境基盤部会
共同利用・共同研究拠点等に関する作業部会
(第13期-第11回)

共同利用・共同研究拠点等の機能強化の基本的な方向性に沿った今後の論点

1. 今後の論点

①共同利用・共同研究拠点等の認定制度について

- 共同利用・共同研究拠点等の成果や体制等に応じた支援
 - ・ 現状の評価区分を見直し、3つのカテゴリーに分類した上での、カテゴリーごとの予算支援の在り方
 - ・ 認定等が客観的に判断できるような認定基準の明確化、評価の観点の見直し
 - ・ 認定等に当たっての具体的な指標の設定や水準の検討
 - ・ 認定等に当たり、分野別の審査や申請施設等の負担軽減策の検討
- 共同利用・共同研究拠点等のネットワークの強化
 - ・ 研究者コミュニティの活性化や研究基盤の底上げが期待できるネットワーク型拠点の形成を促す方策や、3つのカテゴリーに加えて、その特性に応じた認定基準及び評価の在り方
- 共同利用・共同研究拠点等の新陳代謝の促進
 - ・ 基準の明確化やネットワーク化の促進により一定の拠点数の見直しを行うなど、新陳代謝が促進される仕組みの構築
 - ・ 3つのカテゴリーに分類した上での、カテゴリーごとの予算支援の在り方【再掲】

②共同利用・共同研究拠点等に対する予算支援の在り方について

- 共同利用・共同研究拠点等の認定を踏まえた基盤的な予算支援の在り方の検討
 - ・ 3つのカテゴリーに分類した上での、カテゴリーごとの予算支援の在り方【再掲】
 - ・ ネットワーク型拠点形成促進を強化する予算支援の在り方
 - ・ 共同利用・共同研究拠点等の基盤ともなる中規模研究設備の戦略的な整備や継続的な支援の在り方
- 公私立大学の拠点に対する予算支援の在り方の検討
 - ・ 公私立大学の共同利用・共同研究拠点等に対しての支援の規模も含めた在り方
 - ・ 国からの予算的な支援を受けていない拠点の評価の在り方

2. 検討スケジュールのイメージ

- ・ 国立大学の第5期中期目標・計画期間（令和10年度～）における適用を念頭に、3つのカテゴリーへの分類、そのための認定基準の明確化、水準の検討、予算支援の在り方等の議論を進める。また、一定の拠点数の見直しにより新陳代謝を促進させる仕組みも検討。
- ・ ネットワーク型拠点の形成促進方策など、可能なものから第5期開始時に適用できるよう検討を進める。

今後の作業部会の審議スケジュールについて（予定）

年	月	審議事項		審議会
令和8年	4月～6月	【期末評価、新規認定】		第13期
	7月～9月	作業部会 1 回程度開催 作業部会 1 回程度開催 【主な検討課題】 ・ 期末評価の進め方（評価基準、評価の実施方法、評価資料等） ・ 新規認定等の取扱い		
	10月～12月	【国立大学の期末評価関連】	【国立大学の新規認定関連】	
	12月頃	期末評価実施要項の審議 期末評価の実施要項の決定	新規認定公募要項の審議 新規認定の公募要項の決定	
令和9年	3月頃	（令和8年12月頃～令和9年2月頃：各大学において調書作成）		第14期
	4月頃	期末評価及び新規認定評価の具体的な進め方について 各分野の専門家（評価意見書作成候補者）の選出について		
	5～6月頃	書面評価	書面審査	
	7月頃	ヒアリング評価	ヒアリング審査	
	8月～	評価結果の決定 認定取消の審議 期末評価の結果を踏まえ令和10年度概算要求		可能な事柄から第5期開始時に適用できるよう検討
令和10年	1月～4月	第5期中期目標期間の開始		認定基準（告示）改正作業 改正認定基準（告示）の施行

※認定基準の改正時期は、作業部会での議論も踏まえて今後検討
 ※上記スケジュールは、今後の検討状況により変更の可能性がある。